

# 肢体障害者二次障害検討会

# 学習会

## 第1部 いま、「健康」を守るための制度はどうなっているのか

講師・・・大阪社会保障推進協議会事務局長 寺内順子氏

この間、「リハビリ点数削減」、「後期高齢者医療」、「大阪府プロジェクトチーム案(障害者医療費助成削減)」等、障害を持つ者にとって、「(それぞれの)健康」を守るための土台としての医療を安心して受け続けることが難しくなっています。

しかし、制度が複雑であったり、具体的な中身や、それがどのように影響していくのかは、なかなかわかりません。

「(それぞれの)健康」を守っていくためにも、現在の関連する制度の現状を少しでも理解し、今後の展望を何とか持つことができないものかと、この学習会を企画しました。

講師の寺内氏は、全国を回ってこの間の医療制度の現状・課題をわかりやすく解説しておられます。私たちも是非お話を伺いたいとお願いをしました。

## 第2部・1 「1日1mm?!」・・・負けへんで 頸椎症闘病記

講師・・・高橋 弘生(当会代表の一人)

当二次障害検討会代表の一人、高橋弘生は昨年頸椎症を罹患。手術、リハビリ。その間様々な体験をしました。その経過や症状、頸椎の手術、ハローベストとのつきあい、そしてリハビリ、現在の状況(生活、医療とのかかわり等)と、そこから見てきたものを、また、約半年間の入院生活を様々支えてきた家族からはその間の体験を、それぞれから、まだ現在進行形の話をお話します。('1日1mm・・・'については当日お確かめ下さい)



ハローベストを着けた高橋弘生

## 第2部・2 障害者医療の現場の現状と課題

講師・・・坂野幸江(理学療法士)

障害者医療にかかわるもう一方の当事者とも言える医療従事者。現在の医療が置かれている現状の中でどのような状況にあるのか・・・。バーンアウト、過労死・・・そんな言葉が他所のことではない日々がそこにあります。

医療を受ける側の私たちはそのことをどうとらえるのか、それぞれが考える必要があるのではないかと、考えました。

日時: 2008年9月20日(土)午後1時30分～4時30分まで

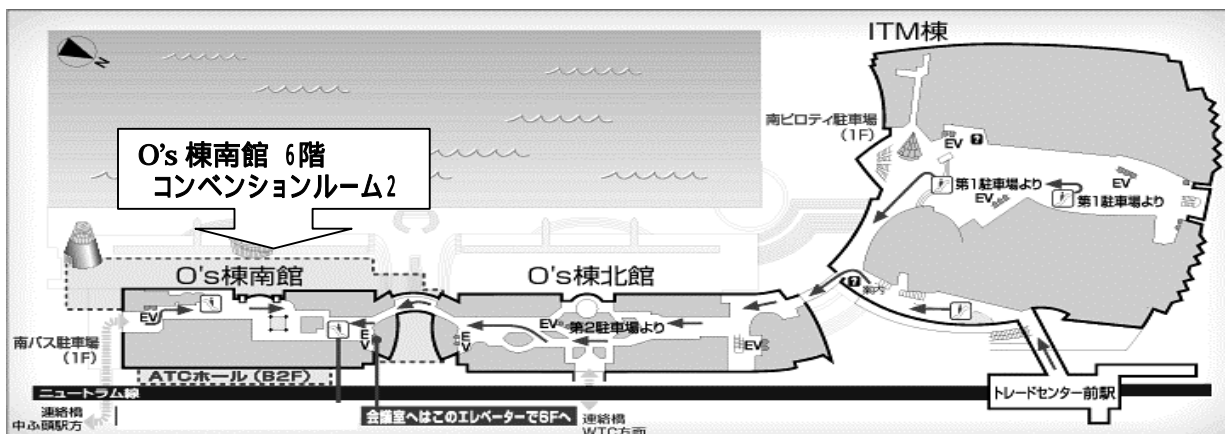
場所: ATC O's 棟南館6階 コンベンションルーム2

参加費: 500円(資料代として)

問い合わせ先: 06-6915-1508 (Tel/FAX 高橋) 072-444-8546 (Fax 増澤)

主催: 肢体障害者二次障害検討会

共催: 障害者(児)を守る全大阪連絡協議会



ATC(アジア太平洋トレードセンター)へは、大阪市営地下鉄ニュートラム線トレードセンター前駅下車です。有料駐車場がありますが(最寄りの駐車場は第2駐車場です)、土曜日ですので、混雑が予想されます。ご注意ください。